<table>
<tr><td>種名</td><td>

タ　　シ　　ギ

Gallonago gallinago

</td></tr>
<tr><td>分類</td><td>チドリ目　シギ科</td></tr>
<tr><td>特徴</td><td>くちばしが長く、背中の模様が枯れ草に似た中形のシギ類。ユーラシアと南北アメリカ大陸に広く繁殖地を持ち、日本には旅鳥または冬鳥として数多く来る。狩猟鳥。</td></tr>
<tr><td>生活</td><td>日本では水田、休耕田、沼地、川岸など名陸の草の生えた湿地に棲息し、干潟や開けた水田に出ることはない。同じ場所に数十羽がいることもあるが、まとまった群れで行動することはない。主に夜間に採餌するというが、安全な所では昼間もよく行動し、泥の上や浅い水中で長いくちばしを垂直に泥の中にさし込み、せわしなく上下させて餌をとる。</td></tr>
<tr><td>声</td><td>冬期に飛び立つ時に「ジェッ」という濁った声をあげることが多い。繁殖地のアイスランドでは「チクッチクッチクッ」と長く鳴き続けながら飛び回り、時々「ミュミュミュー」という羽音を立てて急降下するのを観察した。なお、このようなディスプレー飛翔を5月上旬、千葉で観察したという記録がある。</td></tr>
<tr><td>見分け方</td><td>ジシギ類は体形と羽色がよく似ていて見分けるのがむずかしいが、タシギはもっとも軽快に飛び、次列風切の先が白く、下雨覆も白っぽく見える。</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>

(月)	1	2	3	4	5	ー	ー	8	9	10	11	12

</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>全長 (L) 27cm　　翼開長 (W) 43cm</td></tr>
<tr><td colspan="2">参考文献：山渓カラー名鑑　日本の野鳥</td></tr>
</table>